

京都大学は1897年の創立以来、本年（2010年）で113年にわたる歩みを重ねてまいりました。その間、本学は、自由の学風のもと闊達な対話を重視するとともに、世界都市・京都において自主独立の精神を涵養し、地球社会の調和ある共存に貢献すべく、質の高い高等教育と先端の学術研究の推進に努めてまいりました。

京都大学は、現在、5,400名の教職員、22,800名の学生を擁し、10の学部、17の大学院研究科と専門職大学院、加えて国内随一の多様性を誇る14の研究所、高等教育・学術研究を支える27の教育研究施設等を有するに至っています。また、広く世界に開かれた大学として国際交流をすすめ、多くの留学生、外国人研究者を受け入れるとともに、より良い教育・研究環境の整備に努め、様々な共同研究の推進にも尽力しています。

私は「学問とは真実を巡る人間関係である」と常々考えています。学問は自分一人ではできないように思われがちですが、そうではありません。学問の成就には多くの人の力が必要です。これを仏教では「縁りて起こる」という意味で「縁起」といいます。先人が営々と築きあげた業績があり、それを継承し、授ける師に出会い、ともに研究を進める仲間やライバルとの切磋琢磨があつてこそ、文理を問わず、先端的な研究が可能となるのです。京都大学はこのような豊饒な人間関係が美しく綾なす大学でありたいと願っています。

現在、京都大学で行われている優れた人材を育成するための教育、真理を探究するための研究、多様で多岐にわたる社会貢献の姿を分かりやすく皆様に紹介するため、毎年この「京都大学概要」を発行しています。また、京都大学ホームページ（<http://www.kyoto-u.ac.jp/>）では、最新の大学の情報をお届けしています。

本冊子が皆様に京都大学を理解していただく一つの手がかりになれば幸いです。

平成22(2010)年7月

京都大学総長 松本 紘

